



左) 窓はペアガラスを使っているため、人通りの多い土地だが静かに過ごせるという。右) 子供たちと一緒に入ってもゆとりのある広い脱衣所。ミラーには両サイドに照明を施し、まるでホテルのよう。バスルームにも大きい窓が配され、換気も明るさも確保



左) 外壁には海やサンゴをイメージさせる石を埋め込みアクセントに。中) 広い玄関にもスリット窓が配され明るい。右) 玄関脇にあるウォークインスペースには、外で使う遊び道具やサーフボード、ゲストのアウトターなどが置いて便利

check.
ここに満足!

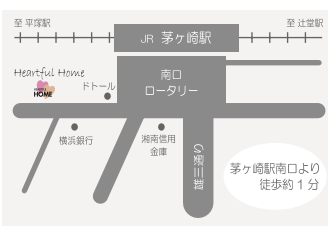


「3階建ての立地を生かした採光と開放感で気持ちよく」

窓を多くした志和邸。特に北側の窓からは山や木々が望め、気持ちを落ち着かせてくれるという。スタンドグラスからのやわらかな光も部屋にニュアンスを与える。またリビングと段差なくつなげたデッキはまさにアウトドアリビング。窓を開けている機会が多く生まれ、開放的な住まいに

■ Renovation Plan キッチン・お風呂・洗面の水まわりバック 210万円 ■ 毎週土・日はショールームにて住宅相談会を開催中！まずは、お電話にてお問合せ下さい。様々な施工例、最新仕様などホームページに掲載

一級建築士事務所
株式会社 ハートフルホーム
〒253-0056
神奈川県茅ヶ崎市共恵1丁目1番9号
TEL.0467-58-9955 OPEN.am10:00~pm18:00



湘南で暮らしスタイルを提案します

www.heartfulhome.co.jp

私が選んだ家づくり

光を集めるリビングや大きなデッキ。
家族が自然と笑顔になる家

茅ヶ崎の駅からほど近い場所に建つ3階建ての新居は、東西南北全方向から光が入る、明るい空間となった。

○茅ヶ崎市・志和邸



白を基調とした明るく、風の通る住まい

茅ヶ崎の老舗和菓子店で働く志和辰則さん、真紀さん夫婦。昨年2月に茅ヶ崎駅から5分ほどの場所に3階建ての新居を構えた。もともと和菓子店の本店として利用されていたなじみ深いこの場所は、現在の勤務地まで自転車通勤という、夫婦の通勤にも至極便利。休日にはリビングからフラットにつながる広いデッキで、友人たちとパーティーするのが恒例という。

二人とも海が好きで、家を建てる際は「カリフォルニア」や「ビーチハウス」といったキーワードでリサーチ。海外の雑誌やサイトから、自分たちの感覚に合ったイメージをスクラップしていった。海好きな方の住まいを多くプロデュースしてきたハートフルホームとは、そんな思いをより具体的にしながら、何度も打ち合わせを重ねてきたという。最も光が差し込む3階が家族の集まるメインフロア。窓を多く配した結果、冬でも昼間は暖気が集まる

空間になった。2階は寝室、1階はバスルーム、子供用自転車やサーフボードが余裕をもって置けるウォークインの収納スペース。二人の子供たちが大きくなったときのために、各フロアに一部屋ずつスペースの準備もある。どのフロアも白で統一され、暗くなりがちな1階、2階が明るく見えるのも工夫の一つだ。

夏になるとデッキには、やんちゃ盛りりの3歳の一咲さんと1歳の英虎くんのために、滑り台付きのプールが登場。日差しが強い日はオーニングを張って、ソファで子供たちと憩う。駅近の喧嘩を感じさせない、リラククス空間が生まれた。

左) シンクを小さめにし、作業スペースを広めに。食器棚は置かず、小回りの利くキッチンにした。右) 辰則さんが撮影した子供たちの写真。白い廊下に、鮮やかに映える

